

スライドシナリオ

小中学生向け

# お金の教室

こちらセットにお使いください

お小遣い帳の例

小中学生用ワークシート

家計リスク診断アプリ  
オリジナルキャラクター  
アナキチ

■ 一般社団法人 生活困窮者自立支援全国ネットワーク

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-15 サンライズ新宿3階 <https://life-poor-support-japan.net/>

【教材制作委員会】グリーンコープ長崎(原案作成)/(有)CR-ASSIST/小山ひなた(デザイン)



独立行政法人福祉医療機構  
社会福祉振興助成事業

発行日:2026年8月

## 教材の概要

- ・この教材は、小・中学生向けのお金の考え方と使い方についての学習教材です。
- ・パワーポイントのスライドを投影して、子どもたちに質問を投げかけながら説明をすすめて、途中でワーク（個人⇒グループ）を入れて、考えを深めていく構成になっています。

！ **お金の使い方、考え方について説明する。**

！ **子どもたちは、つながり家という架空の家族の一員になったつもりで、何を優先してやりくりをするのかを考えるワーク（個人⇒グループ）に取り組む。**

！ **ニーズとウオンツ、キャッシュレスなどについても説明し、子どもたちはお金の使い方についての考えを深めていく。**

- ・時間配分の例（40分の授業を想定しています。時間はあくまでも目安です）

| 目安   | 内 容               | スライド  | 配 布 資 料              |
|------|-------------------|-------|----------------------|
| 5 分  | 学習のめあて・お金の考え方と使い方 | 1-10  |                      |
| 5 分  | 個人ワーク             | 11    | ワークシート 1 自分で考えてみよう   |
| 10 分 | グループワーク           | 12    | ワークシート 1 自分で考えてみよう   |
| 10 分 | グループ発表            | 12    | ワークシート 2 グループ発表記入シート |
| 3 分  | ニーズとウオンツ          | 13-15 |                      |
| 5 分  | 見えるお金と見えないお金      | 16-19 |                      |
| 2 分  | 学習のまとめ            | 20    |                      |
| 1 分  | おこづかい帳の紹介         | 21    | ワークシート 3 おこづかい帳の例    |

## 提供する教材・使い方

- ・小中学生向けお金の教室（パワーポイント）・・・講師が PC に入れて投影する
- ・シナリオ (PDF)・・・講師用の手引き書として参考にさせていただく
- ・配布資料 ワークシート 1 自分で考えてみよう (PDF)・・・印刷して生徒に配布する  
ワークシート 2 グループ発表記入シート (PDF)・・・印刷して生徒に配布する  
ワークシート 3 おこづかい帳の例 (PDF)・・・印刷して生徒に配布する

## 教材の使い方と留意点

- ・スライドの内容（文字やイラスト）の修正はできません。
- ・但し、スライド 12 の「各グループの結果発表」の表には数字が入力できます。
- ・スライドの順番の入れ替え、説明を省く部分のスライドの削除は構いません。
- ・入替・削除を行ったパワーポイントデータを他の人に渡すのはご遠慮ください。

1

クリックして次画面



お金の教室

2

クリックして次画面



皆さん、もしお金を自由に使えるとしたら何を買いたいですか？

(※もし「1000～5000円」持っていたら何を買うか聞いてみる。子どもの状況に応じて、講師が金額を設定する。)

(※答えに対して、「どうしてそれが欲しいのか」など聞いてみる。)

皆さん、それぞれ欲しいモノがありますね。

## ー 今日の学習のめあてー

- ① お金の考え方と使い方
- ② 見えるお金と見えないお金



今日の学習のめあて

ひとつ目 お金の考え方と使い方

ふたつ目 見えるお金と見えないお金

## ① お金の考え方と使い方



まずは、ひとつ目のめあて お金の考え方と使い方について考えてみましょう。

わたしたちの身の回りのモノやサービスは誰かが作っています。



わたしたちは必要なモノやサービスと交換するためにお金を払います

お金はモノやサービスを作っている人たちに  
「**ありがとう**」を伝える道具でもあります

5

私たちの身のまわりのモノ、普段の生活で使っているモノやサービスは、誰かが作っています。

例えば、ハンバーガーショップでハンバーガーを買ったとします  
注文を取る人、  
ハンバーガーを作ってくれる人、  
ハンバーガーの材料の野菜を作ってくれる人、  
牛を飼育する人、  
材料をお店まで運んでくれる人など、  
ハンバーガーが皆さんの手元に届くまで、たくさんの人に関わっています。

では、もし病院に入院したとします  
どんな人たちが関わっていると思いますか？

(※何人かにあて、発表)

→答えの例 お医者さん、看護師さん、検査をしてくれる検査技師さん  
薬を出してくれる薬剤師さん  
薬を作っている製薬会社の人  
事務の手続きをしてくれる窓口の人  
病室のお掃除をしてくれる人  
食事を作ってくれる人

日頃、私たちは「誰かのおかげ」で、生活することができています。私たちは必要なモノやサービスと交換するためにお金を払います。お金はモノやサービスを作っている人たちに「ありがとう」を伝える道具でもあります。

でも...

お金がないとモノやサービスを買うことができません。

そこでお金をもらうために仕事をしています。

誰かの役に立つことで

「ありがとう」のしるしとしてお給料をもらっています。



でも、お金がないとモノやサービスも買うことはできませんね。

そこで、大人になると、お金をもらうために仕事をします。

働いて誰かの役に立つことで、「ありがとう」のしるしとしてお給料をもらいます。

そのお給料で、買い物をして、誰かにまた「ありがとう」を伝える、

そうやって、私たちの生活は成り立っています。

生活に必要なお金

生活費って？

どんなことにお金を使っていると思いますか？

私たちが生活するのに使うお金のことを「生活費」といいます。

どんなことにお金を使っていると思いますか？

（※何人かにあて、発表）



(答えの例) 家に住むためのお金・・・家賃、住宅ローンなど住居費

ご飯を食べるお金・・・食費、外食費

電気、エアコンなど・・・電気代

お風呂に入る、顔を洗う・・・水道代、ガス代

ご飯を作る・・・ガス代、電気代

スマホ代、洋服代、車を持っていたらガソリン代、駐車場代、車のローン、バスや電車に乗るとき交通費、病気になったときの病院や薬代

生活するには、いろんなことにお金が必要です。

何にいくらお金を使うか考えることを「やりくり」といいます。

大人は、やりくりしながら生活をしています。でも、やりくりがうまくいかず、お金が足りなくて生活がたいへんになることが大人でもあります。

では、ここで皆さんにやりくりをしてもらいましょう。



「つながり家」は、母、私、弟、父の4人で暮らしています。

うちの人の給料日まであと7日ありますが、使えるお金があと1万円しか残っていません。その1万円で7日間、生活しなくてはならないのですが、今週「つながり家」ではいろいろなことが起こります。

- ① 母「食べ物がないから、買いに行かないと」
- ② 父「子どもが熱を出した！病院に連れて行かないと」
- ③ 弟「今週発売のゲーム、絶対欲しい！」
- ④ わたし「学校から帰ってきて食べるおかしがない」
- ⑤ 父「スマホの調子が悪くて修理に出さないと」
- ⑥ 父「ガソリンがほとんど入ってなくて会社に行けない」
- ⑦ 母「シャンプーやトイレtpーパーがなくなりそう」



- 1、食料があまりありません。（お米はあるそうです）。
- 2、弟が急に熱を出して病院に行かないといけなくなりました。
- 3、弟は今週発売予定のゲームソフトを楽しみにしていました！
- 4、私は学校から帰ってきてお菓子を食べるのを楽しみにしているのにお菓子がない！
- 5、お父さんはスマホの調子が悪いので調べてもらったら修理が必要と言われました。
- 6、会社や買い物に車で行かないといけなのにガソリンがあまり入っていません。
- 7、シャンプーやトイレtpーパーがなくなりそうです。

みなさんはどうやりくりしますか？

まずは自分で考えてみましょう 1万円以内で優先順位を考えて、番号を入れましょう

| 項目      | 必要なお金   | わたしの考え | グループの考え |
|---------|---------|--------|---------|
| 食費      | 5,000円  |        |         |
| 医りょう費   | 1,300円  |        |         |
| ゲームソフト代 | 4,000円  |        |         |
| おかし代    | 700円    |        |         |
| 修理費     | 4,000円  |        |         |
| ガソリン代   | 2,000円  |        |         |
| 日用品費    | 1,000円  |        |         |
| 合 計     | 18,000円 |        |         |

自分で考えたあとは、グループでの話し合いもしてみましょう



11

優先順位とは、何から順番にお金を使うか、ということです。  
自分だったら、1万円を何から使うかなと考えてみてください。  
プリントの表に順番を記入してください。

- ★まずは一人で考えてみましょう。
- ★グループで考えましょう。

小中学生用ワークシートを使用



どんな意見が出ましたか？  
各グループの結果を発表してもらいましょう



|        |        | 1<br>グループ | 2<br>グループ | 3<br>グループ | 4<br>グループ | 5<br>グループ | 6<br>グループ | 7<br>グループ | 8<br>グループ | 9<br>グループ | 10<br>グループ |
|--------|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 食費     | 5,000円 |           |           |           |           |           |           |           |           |           |            |
| 医りょう費  | 1,300円 |           |           |           |           |           |           |           |           |           |            |
| ゲームソフト | 4,000円 |           |           |           |           |           |           |           |           |           |            |
| おかし    | 700円   |           |           |           |           |           |           |           |           |           |            |
| スマホ修理  | 4,000円 |           |           |           |           |           |           |           |           |           |            |
| ガソリン代  | 2,000円 |           |           |           |           |           |           |           |           |           |            |
| 日用品    | 1,000円 |           |           |           |           |           |           |           |           |           |            |

12

グループごとに発表してもらいます。

(※自分の考えとお友達の考えが違ったかなども聞く。)

## ニーズ(NEEDS)とウォンツ(WANTS)

やりくりをする時にニーズとウォンツについて考えてみましょう。

- ・無いと困るもの、暮らしの中で欠かせないものをニーズと言います。
- ・無くても困らないもの、欲しいものをウォンツと言います。

今日は皆さんに「つなわたり家」としてお金のやりくり、優先順位を考えてもらいましたが、お友達と考えが違うこともあったと思います。

何を一番に考えるか、家族であっても考え方が違うこともあります。

家族でお金のことや使い方を話し合うことはとても大切です。

・「無いと困るもの、必要なもの」と「無くても困らないもの、欲しいもの」は、それぞれ違うかもしれません。

これから大人になって、自由にお金が使えようになったとき、「必要なもの」と「欲しいもの」をよく考えてお金を使うようにしてください。

ここでちょっと質問です。

ニーズとウォンツの話をしたばかりですが、ではみなさん、必要なものだけを買う、節約生活で、人は幸せに暮らせると思いますか？

(※問いかけ)

## 自分らしく生きるためのお金



15

最初に皆さんに、お金を自由に使えるとしたら何を買いますかと聞いた時に、それぞれ買いたいものや、したいことがありましたね。〇〇や〇〇など。

もちろん節約が楽しくて、満足という人もいるかもしれませんが、自分らしく生きるために好きなことにお金を使うことも大事です。

お金がたくさんなくても、自分らしく生きることによって幸せを感じることはできると思います。

これからお金を使う時に、ニーズとウォンツをよく考えて、上手にやりくりしていただけたらいいですね。

## ② 見えるお金と見えないお金



16

次に、見えるお金と見えないお金について、考えます。

今はいろいろなお金のカタチがあります、みなさん、見えないお金ってどういうものかわかりますか？

(※問いかけて発表してもらう)

## ② 見えるお金



17

はじめに、見えるお金です。

このイラストのようなお札とか 100 円玉とかを「現金」と言います。  
これが見えるお金です。

## ② 見えないお金

? 見えないお金ってなんだろう? ?



クレジットカード、ネットショッピング、  
スマホアプリなど…ゲーム課金もあるよ



18

次に見えないお金です。

※ワンクリックでイメージ画像表示

カードやスマホアプリで払うお金を「見えないお金」と言います。

大人の方が、カードやペイペイのような、スマホアプリのバーコードや QR コードで買い物をしているのを見たことがある人もいると思います。

現金を使わない支払い方法を「キャッシュレス」といいます。

みなさんの中には、ゲーム課金をしたことがある人もいるかもしれません。

キャッシュレスを使う前に、知っておいて欲しいことがあります。

クリックして  
内容表示  
(計2回)

クリックして  
次画面

クリックして  
内容表示

## キャッシュレスの

○ 良いところ

現金を持っていなくても  
買い物ができる！

お金を引き出す手間が  
かからないヨ

× 良くないところ

使いすぎに  
注意が必要！

お金を使っている感覚が  
なくなってしまうヨ

19

キャッシュレスには、良いところもあれば、良くないところもあります  
まず良いところは、どんなことがあると思いますか？

(※何人かにあて、発表) (※ワンクリックで内容表示)

- ・現金を持っていなくても、買い物ができる。便利。
- (あとは例として) ・現金を持ち歩かなくていい。落とす心配がない。
- ・ポイントが貯まるなども挙がるかも

反対に、良くないところはどんなことがあると思いますか？

(※何人かにあて、発表) (※ワンクリックで内容表示)

- ・お金が見えないので、つい使いすぎてしまうことがある。
- 見えないお金は、お金を使っている実感が薄れて、大人でも使いすぎてしまう人がいます。何に、いくら使ったのかを自分でしっかり管理する必要があります。皆さんが大人になって自分でお金を自由に使えるようになったら、見えないお金の使い方には気をつけてくださいね。

## ＼ まとめ ／

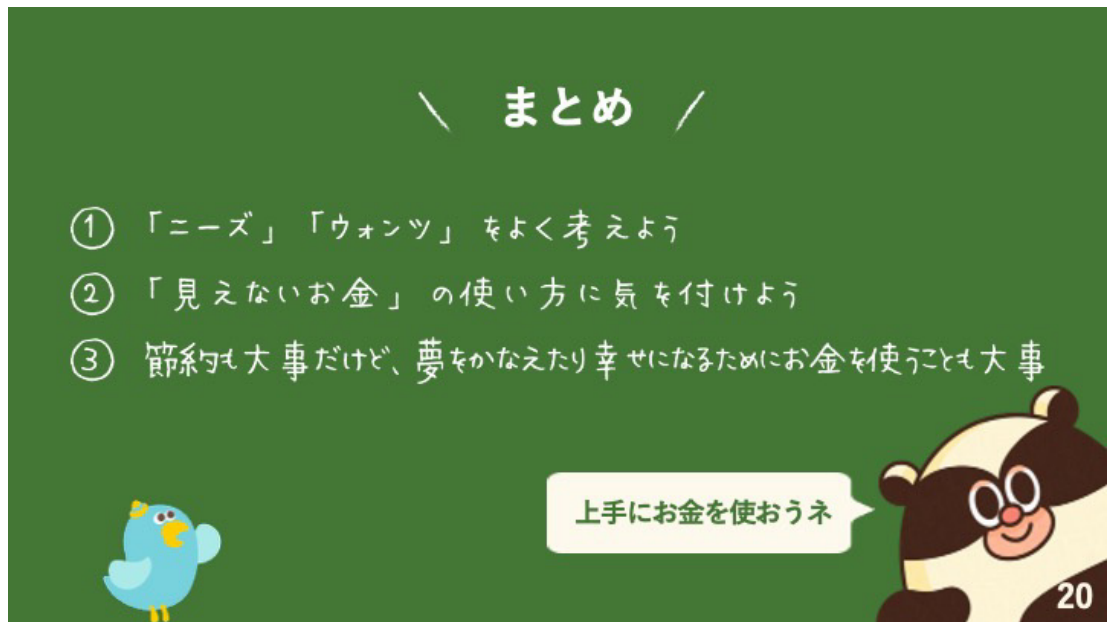
- ① 「ニーズ」「ウォンツ」をよく考えよう
- ② 「見えないお金」の使い方に気を付けよう
- ③ 節約も大事だけど、夢をかなえたり幸せになるためにお金を使うことも大事

上手にお金を使おうネ

20

最後に、まとめです ※ワンクリックで内容表示

- ① ニーズと、ウォンツをよく考えよう。
- さっき話したニーズ、必要なものとウォンツ、欲しいものの話です。
- 優先順位を考えて、お金を使って欲しいと思います。



② 見えないお金の使い方には気をつけよう。

見えないお金というのは、カードやスマホ、ネットでの支払いのことです。

使いすぎないように気をつけましょう

③ 節約も大事。でも夢を叶えたり、幸せになるためにお金を使うことも大事。

自分のやりたいことのために節約してお金を貯めるのは大事ですが、日々の生活が節約ばかりでは疲れてしまうこともあります。たまにはおいしいものを食べたり、ゲームをしたりして、ストレスを解消するのも必要だと思います。でも、お金を使いすぎて、やりたいことがやれない、生活が困ってしまうことがないように、上手にお金を使って欲しいと思います。



上手にお金を使うためには、「何にいくら使った」を書いておくと、わかりやすいです。

ノートやカレンダーでもいいので、お金を使った日、入ってきたお金、出ていったお金（何を買ったか）、残りはいくらあるかを書いていきます。

そうするとお金を「見える化」できて、上手に節約や貯金ができます。買いたいものが買えるかを予測することもできます。

もしお金を使うことがあったら、書いてみてください。